|☑ 自治事務

□ その他

区 分

水道法 下水道法

根拠法令等

1 19627	//X2++/及(Λ]20+/及 人 /模/												
部局名	上下水道局		所属名	建設課		所属長名	加藤 乾	全郎	電話	483-6157			
1. 事務	1. 事務事業の位置付け・概要(PLAN)												
コード	9972	事務事業名称	マッピ	ングシステム管理費					短縮コー	-ド 経常	9972	臨時	
- 子質区分	소計 63	水道車業会計 収差	的支出	卦 01 水道惠業费田		1百 01	党		в (19 西水及	バ給水費		

事業概要(事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

□ 法定受託事務

ライフラインである上下水道施設について、管路を適切に維持管理して、緊急時でも管路情報を正確かつ迅速に処理できるようデータベース化する。(平成21年度までは石綿セメント管更新事務費として実施。平成22年度より、配水管等改良事務費と本事業に振り分けた。)

事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測 6本の柱(章) 05 第5章快適生活都市をめざして 老朽化した管路の更新及び土地区画整理事業等による管路施設の増加に 大項目(節) 第3節水道 03 より事務量は増えていく中、電子化による効率な運用が求められる。 総 01 1. 水道 合 中項目 計 画 の 03 (3)災害・環境対策の強化 施策 小 項 目 体 ②緊急時対策の推進 02 系 細 項 目 実施計画の 計画事業 計画事業の位置付けの有無 計画事業期間 計画事業費 千円

2. 事務事業の目的・指標・実績(DO)

対象 (誰を何を対象にし ているのか)	マッピングシステム運用に係る管理費
手段 (具体的な事務事業 のやり方、手順、詳 細)	※平成23年度に実際に行ったこと:上下水道施設管理マッピングシステムデータ更新・ファイリング入力業務委託上下水道施設管理マッピングシステム賃借※平成24年度に計画していること:上下水道施設管理マッピングシステムデータ更新・ファイリング入力業務委託
	上下水道施設管理マッピングシステム保守業務委託上下水道施設管理マッピングシステム賃借
意図 (何を狙っているの か)	工事により新設及び改良したものについて、更新すべくマッピングデータを速やかに入力する。
ねらい (上位施策の 意図)	入力対象外

区分			24 /-	2 2 年度	23年	2 4 年度	
			単位	実績	計画	実績	計画
	指標 1	マッピングシステム管理費	千円	22, 339	16, 690	14, 935	14, 775
対象指標	指標 2						
	指標3						
	指標 1	水道管入力延長	k m	22. 7	23. 9	23. 9	25. 4
活動指標	指標 2	下水道管入力延長	k m	52	12. 9	13. 2	7. 4
	指標3	下水道人孔・桝・取付管入力数	箇所	4, 652	1, 099	920	793
	指標 1	水道管データ入力率	%	98. 6	100	100	100
成果指標	指標 2	下水道管データ入力率	%	97. 2	100	102	100
	指標3	下水道人孔・桝・取付管データ入力率	%	119	100	84	100
	指標 1						
上位成果指標	指標 2						
	指標3						

⊐ -	-ド 9972	事務事	Ě名称	マッピングシステム管理費			所属名	建設課		
単位			単位	2 2 年度	2 3 年度				2 4 年度	
			丰四	実績	計画		実績		計画	
		国	千円							
	財源内訳	県	千円							
		地方債	千円							
_		一般財源	千円	9, 771	9, 409			9, 075		9, 072
事業費		その他	千円	12, 568	7, 281			5, 861		5, 703
費 (A)	主な事業費の内訳		委託料19,656千円 賃借料2,634千円	委託料16,347千円 賃借料232千円	備消耗品 委託料14, 賃借料232 修繕費56	598千円 2千円		備消耗品費71千円 委託料14,472千円 賃借料232千円		
人件費(B) 千			千円	4, 041. 3	3, 943. 9			3, 943. 9		3, 943. 9
ト — タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円	26, 380. 3	20, 633. 9			18, 879. 9		18, 718. 9

3. 事務事業の評価(SEE)

3.	事務事業の評価(SEE)		
評価 類型	評価事項	評価区分	理由
		☑ 結び付いている	災害時や突発的に発生する漏水,管路の破損に対し,最新の管路情報が迅速に入手でき,対応 できる。
	 ①事業目的が上位の施策に結びつ いているか?	□ 結び付くが見直しの余地がある	
	('C'\@'\' !	□ 結びつきが弱い・ない	
		☐ 評価対象外事項	
		□ 達成している	管路更新は毎年事業としてあるため、今後も事務としては必要。
目	②すでに所期目的を達成しているか?	☑ 達成していない	
1的妥当	※「達成している」を選んだ場合、⑥ に進んでください。	☐ 評価対象外事項	
性	③民営化で目的を達成できるか?	□ 可能性はある	水道事業は、水道法により自治体が行うものと位置づけられている。
	※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。	☑ 可能性はない	
	(民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	□ 評価対象外事項	
		☑ 現状のままでよい	現状の対象・意図で結果に結びつく。
	④「対象」・「意図」の設定は現 状のままで良いか?	□ 見直す必要がある	
		□ 評価対象外事項	
		□ 有効性向上の可能性がある	
	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2,	□ 効率性向上の可能性がある	
	3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記	☑ 両方可能性がある	
	入する。 	□ 可能性がない	
有	⑤-2 有効性や効率性を向上さ	□ 民間委託等	システムのさらなる構築の検討を進める。併せて職員のシステム操作に対する習熟度に差異があるため、研修等により、リテラシーの向上を図る。
	有効性や効率性を向上されている。 はる手段は何か? 該当する手段を選択し、	□ 再任用職員及び臨時的任用職員等 の活用	
効率	具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」	□ IT化等の業務プロセスの見直し	
性	である場合は、該当する類似事業を記入する。	□ 受益者負担の見直し	
		□ 類似事業との統合・役割見直し	類似 1 事務 (所管部署)
		☑ 上記以外の方法	事業 実施主体 名称 (所管部署)
	5-3 推進にあたっての課題はあるか?(一時的な経費増・市	□ ある	
	民の理解等)	☑ ない	

⊐ -	- ド 9972 事務事業名称	マッピングシステム管理費		所属名	建設課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	 ② 改革・改善して継続 □ 手法プロセスの改革・改善 □ 事業規模の拡大・縮小 □ 統合・役割見直し ② その他 □ 廃止・休止 □ 事業完了 □ 現状のまま継続 	台帳の内容及び整備の充実を図り,精 正確な地図情報をもとに設計計画,積		、く。操作方法の定期的な研修を実施し, 又,緊急時の有効活用を図る。
	⑦この事務事業の今後の経費・成果 の方向性について選択し、右欄に理 由を記載する。	経 削減 不 向上 □ 不変 □ 低下 □	変 増 加 する。	増加によりラ	データ入力が増えることから, 経費が増加
この ※内	事務事業に対する市民や議会の意見(部サービス業務の場合は、住民ではな	担当者が把握している意見) く、サービス利用者、関連部門の意	意見や実態など		
所属長コメント	マッピングシステムは上下水道施設な法の研修等により事業の効率化や利用			路更新の積算	で窓口での迅速な対応をしているが操作方
評価調整委員会評価	② 改革改善して継続 □ 手法プロセスの改革・改善 □ 事業規模の拡大・縮小 □ 統合・役割見直し ☑ その他 □ 廃止・休止 □ 事業完了 □ 現状のまま継続	率的な情報の更新,職員の習熟,勇	記にマッピングシステムの活用を検討す	ること。	